



《将来に向けた取組方針》

高砂香料グループは、世界の人から共感を得られるグローバル企業として、私たちの事業活動が生態系サービスに依存し、また影響を与えている事実を深く認識し、持続可能な社会の実現に向けて、生物多様性の保全に取り組んでいきます。

1. 事業活動が生物多様性に及ぼす影響を、企業の存続に関する課題として捉え、保全に配慮した経営に取り組む。
2. 原材料の調達において、生態系や生物多様性の保全と、持続可能な利用をめざし、継続的な改善に努める。
3. 生態系や生物多様性の保全に寄与する技術、製品、工程の開発や改良に努める。
4. 社内外のステークホルダーと連携し、生物多様性の保全に努める

《具体的な取り組み》

■ 持続可能な調達プログラム “TaSuKI”



高砂香料グループでは、サステナビリティに関するステークホルダーからの期待に対応しながら、戦略的主要原材料の調達管理を行う、Takasago Global Procurement Sustainability Key Initiatives (TaSuKI) をグローバルに推進しています。フロリダのグレープフルーツ植樹プロジェクトやバニラ産地であるマダガスカルでの森林再生プロジェクトなど、原産地を拠点として現地の環境保全活動に直接関与し、生物多様性に配慮した調達活動を行っています。



■ RSPO 認証の活用

高砂香料グループは、持続可能なパーム油サプライチェーンを推進するため、持続可能なパーム油に関する円卓会議 (RSPO) に加盟し、一部拠点ではサプライチェーン認証を取得しています。引き続きRSPOが定めるShared Responsibilityに対応し、認証パーム製品の消費拡大を図っていきたくと考えています。

《今後の課題等》

高砂グループは、創業以来、生物多様性がもたらす様々な恵みを受けながら発展してきました。生物多様性保全を重要なテーマと位置づけ、取り組みを進めてまいります。

《社会に向けたメッセージ》

高砂香料グループは、Vision2040「人にやさしく、環境にやさしく」に則り、多様な価値観を尊重し、自然との共生を目指します。公正かつ透明な企業活動を通じて、社会課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。